

会議録

- 1 会議の名称 平成29年度第3回社会教育委員会議
- 2 開催日時 平成29年10月23日（月）午後7時00分～8時20分
- 3 開催場所 熊取交流センター（煉瓦館） コットンホール
- 4 議 題 案件1 生涯学習推進計画（素案）について
その他
- 5 公開・非公開の別 全部公開
- 6 傍聴者数 0人
- 7 審議等の概要
 - 案件1「生涯学習推進計画（素案）」について
前回会議からの経過、検討内容について、及び、素案については概要資料をもとに要点について、事務局から説明を行いました。
 - 【委員からの主な意見】**
 - ・小・中学校の施設活用について、各地区における使いやすい学びの場として、近くに施設がないと行けない方などへの対応となるので、盛り込んだら良いのでは。
 - ・個別施策の位置づけについては見やすくなっている。
 - ・情報が届かない、施設が近くになくて行けないといった方に、ICTの活用は重要。
 - ・（計画の中に）横文字が多くて、わかりにくい。
 - ・「学びのコンシェルジュ」について、社会教育主事や司書、学芸員といった専門職とどのように絡んでいくのか、その辺を整理した方が良いのではないか。
 - ・図書館分野に記載がある、「資料の整理・分類」については、他の分野でも行われているので明記した方が良い。
 - ・生涯学習は住民の主体性が肝要であり、そういった意味でも、地域住民との協働による事業の実施が根幹であると感じる。最終的には、イベントを企画・運営できる

団体や人材の育成まで及んでほしいので、そのあたりにもふれてほしい。

- ・「特色のある取組み」については、この先、「いつまでに」、「どのように」ということが問われる。
- ・各個別シートについて、番号だけではわかりにくいので、標題を入れるようないまの工夫はできないか。
- ・時代の流れや個人のニーズの多様化などによって、古くからある団体の力が弱くなっているのでは、自主的に活動が行える、時代にあった新しいコミュニティづくりも大切ではないか。人的には限界があると思うので、住民に手伝ってもらってということ、計画において強調する。

など

○その他について

- ・事務局から、本日の会議で出た意見を反映し、修正を加えたものを後日郵送するので、改めてそれに対する意見をいただきたいと委員にお願いしました。
- ・次回会議の日程について、平成29年12月12日で調整しました。

8 会議の情報

名称	社会教育委員会議
根拠法令等	社会教育委員会議運営規則
設置期間	昭和57年4月1日～
所轄事項	教育委員会の社会教育に関する諮問に応じ、これに対して意見を述べること。
委員数	9人

9 担当課

生涯学習推進課